

# 金星拳げて次は三役になるぞ!

大相撲力士

千代大龍

秀政



**PROFILE**  
1986年11月14日生まれ。小学生の時に白鳥相撲教室(葛飾区白鳥2-18-18)在籍。大道中学校卒業。日本体育大学卒業後、九重部屋(東京都墨田区)入門。平成25年11月場所11勝を挙げ、技能賞を初受賞。東前頭2枚目(平成25年12月発表)。

## わんぱく相撲から始まった相撲人生

小学6年生の時に奥戸の総合スポーツセンターで開かれた「わんぱく相撲」に出場しました。1回戦で負けて帰ろうとしていたところ、白鳥相撲教室の先生に「相撲をやってみないか」と声を掛けられ、教室に通うようになりました。

白鳥公園に土俵がある白鳥相撲教室では、屋根が土俵の上にはかないので、雪が降ったら土俵はぐちゃぐちゃ、雨が降ったら滑って泥まみれだからみんなが必死に土俵際で粘って強くなったと思います。

中学校は、相撲部のある大道中学校に入りました。先輩たちはみんな強いし、僕は体が小さかったので一番弱かったです。高校に入ってから身長が伸びてきて、試合にも勝てるようになってきました。

## 葛飾って、歩いている人、ほんとにいい人ばかり

葛飾にいるときは、つくた煮屋の人、接骨院の人、ゆづろーど(亀有を歩いているじいちゃん、ばあちゃん

みんなほんとにいい人ばかりで、よく話し掛けてくれて、うれしかったです。葛飾は、温かい雰囲気のある良いまちですね。今度、嫁を連れて行きたいと思っています。

## 相撲を見に来て、ぶつかる音を聞いてほしい

勝ちか負けか、相撲は引き分けがなく真剣勝負。リアルにぶつかる音が「はっっ!」とすごいんです。言葉では言いえない迫力です。そして、個性ある化粧まわしも見ていただきたいです。僕のまわしはキン肉マンです。人それぞれ違うので面白いです。

特に、子どもたちにもっと相撲に興味を持ってもらいたいと思っています。僕は中学生まではずっと補欠で、大学に入ってから強くなった経験があるので、弱い人の気持ちになって、いいアドバイスを僕みたくに相撲を取りたいと思っている子どもたちには、ぜひ九重部屋に見学に来てほしいです。ちゃんこ鍋を食べ



**インタビューの様様を放送します**  
JCNコアラ葛飾  
(地上デジタル放送11チャンネル)  
1月1日(水・祝)午後7時30分から「葛飾新春スペシャルトーク」(再放送あり)  
かつしかFM(78.9MHz)  
1月3日(金)午前10時から「新春特別番組」

# 葛飾は地球上で一番住みやすいまちじゃないかな

タレント・百獣の王 武井 壮



**PROFILE**  
1973年5月6日生まれ。葛飾区お花茶屋出身。修徳学園修徳中学校・高等学校卒業。陸上競技・十種競技の元日本チャンピオン。肉体派のアスリートタレントとして活動し、「百獣の王」をめざしている。ツイッターアカウント @sosotakai

## 子どものころから運動が大好き

僕はお花茶屋生まれ、その後、青戸、亀有へ引っ越し、高校を卒業するまで葛飾で過ごしました。

子どものころからよく外で遊んでいたし、空手や柔道で体を鍛えていたので、同じ学年の子より体も強く、足も速かったです。スポーツをして褒めてもらえるのがうれしくて、周りの自分が支えられました。

周りから見たら、いろんなスポーツに取り組んでいるように見えるのかも知れないけど、自分にとってスポーツは一つのもの。どのスポーツも同じだと思っています。自分の体を使って、それぞれのルールでゲームのように遊んでいるという感覚。スポーツの練習をするというよりも、僕の体を思ったように動かす練習を

たくさんして、いろんなスポーツを楽しんでいます。

## 僕のふるさと葛飾

今でも自分は葛飾っ子だっというイメージですね。下町育ちという自覚もあります。自分の育ったまちは葛飾だっと思っています。

葛飾はあつたかくて、近所の人、友達のお父さんお母さん、先生方、友人のお父さんお母さん、先方、友人の友人、みんなが「ちゃん」と頑張っている大人にならなさい。って育てられたまちです。優しい人が多いね。駄菓子屋のおばちゃんとかもいまだに僕がお店に行くど覚えてくれていて、「あら、壮ちゃん」なんて言ってお菓子くれたりして。そんなおばちゃん、僕がテレビに出ていたりするを見て涙を流して喜んでくれたりするので、やっぱりうれいすね。

## もっと番付を上げて親方へ恩返ししたい

僕が大事にしていることは、稽古を休まないことです。前まではどこか痛いと休んでいたのが、九重親方(元横綱千代の富士)に怒られていました。親方の言う通り、基礎運動をしました。押しを評価してもらって技能賞もいただけて、とてもうれしかったです。でもやっぱり番付を上げて九重親方に恩返しするのが何よりも先かなと思っています。まずは小結に上がって、大関、横綱と上を越えて頑張りたいです。皆さん応援よろしくお願いします。

# オリンピックとVリーグを目指して向かって

バレーボール選手

森谷 史佳



## Vリーグ・森谷史佳はこうして誕生した!

父がバレーボールをやっていたので、小学3年生の時に、父の試合を見て行ったのがバレーボールを始めたきっかけです。両親が宝塚小の友達を集めて、小さなバレーボールチームを作ってくれました。最初は両親が監督とコーチでしたが、小学5年生の時に外部から監督を連れて来てくれて、本格的に練習を始めました。地元共栄学園中学高等学校へ進学しましたが、高校での練習は本当に辛かったです。でも、この時期に諦めない気持ち、強い気持ちを得ることができ、そのおかげで今の自分があると思っています。当時の恩師にも感謝しています。

## 選手として日々成長あるのみ

パイオニアレッドウィングスに入団した年に、V・プレミアリーグ最優秀新人賞をいただきました。平成25年4月に全日本女子チームに選ばれたのですが、合宿に入る直前にけがをしてしまい、チームから外れました。こんな時にんで、と思いましたが、チームのみんなの支えで、とにかくけがを治さなければと気持ちを切り替えることができました。

ポジションはミドルブロッカーなので、ドロップと速攻を武器に戦ってきたいです。

## 目標は、オリンピック出場!

バレーボールを始めた時から、オリンピックが目標でした。6年後の東京オリンピックの時は、28歳。選手としてちょうどいい時期だと思います。精神面、プレー面を鍛えて出場できるように頑張りたいです。今の自分にはバレーボールしかありませんので、2年後のリオデジャネイロのオリンピックにも、努力して出場できるように頑張りたいです。

## 葛飾の誇りになれるよう、精いっぱい頑張ります

実家に帰ると、知らない人からも「頑張って」と声を掛けてもらえて、すごくうれしいです。葛飾は温かい土地柄だと思います。葛飾の子どもたちには、バレーボールに少しでも

興味を持ってもらい、その子どもたちの目標になれたらいいなと思います。そして、葛飾の誇りとなるように精いっぱい頑張るので、関東で試合があるときは、ぜひ見に来てください!

## パイオニアレッドウィングス

「パイオニアレッドウィングス」は日本の女子バレーボールの最高位リーグ「V・プレミアリーグ」8チームのうちの1チーム。森谷さんをはじめ、パイオニアレッドウィングスとV・プレミアリーグ試合情報は<http://pioneer.jp/top/ec/sports/>をご覧ください。



**PROFILE**  
1992年4月7日生まれ。葛飾区宝町出身。宝塚小学校、共栄学園中学高等学校卒業。平成23年「パイオニアレッドウィングス」(山形県天童市)入団。

今年も新しいチャレンジをしたい!  
平成25年はすく充実した1年で、いろんなお仕事をいたたいて、テレビ番組にもたくさん出させてもらって、武井壮という人間をいろんな人に知ってもらえた大切な1年でした。40歳という節目の年でもあったので、自分の中でも成長できた年でした。

明日の自分は今日よりも楽しい自分になりたい  
毎日新しいことに挑戦していくことが楽しいですね。



**【対象】**  
区内在住・在勤・在学の方 各1人  
**【応募方法】**  
ハガキに希望の色紙(一つ)・住所・氏名・年齢・電話番号・広報かつしかの感想を書いて、1月20日(月)(必着)まで(多数抽選)。  
**【申し込み】**  
〒124-8555 葛飾区役所 広報課  
当選者の発表は色紙の発送をもって代えさせていただきます。

**サイン色紙プレゼント**

|        |          |        |       |
|--------|----------|--------|-------|
| 高橋陽一さん | 千代大龍秀政さん | 森谷史佳さん | 武井壮さん |
|--------|----------|--------|-------|